

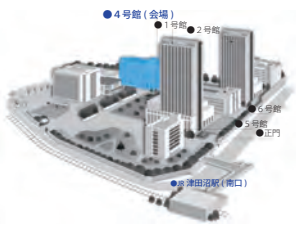
# 「ARCHITECTURE FW」

千葉工業大学建築都市環境学科では、昨年に引き続き、年5回のレクチャーシリーズを開催いたします。今年のテーマは、「ARCHITECTURE FW」。

FW=forward という言葉には、「未来へ向けて」、「前へ」、「明るみへ」といった意味があります。このレクチャーシリーズでは、毎回学外からの多彩なゲストをお迎えし、今日の建築の課題にいかに向かい合っているのか、存分に語っていただきます。第一線で活躍されている建築界のFWの方々とともに、これからの建築について、考えたいと思います。

 千葉工業大学  
Chiba Institute of Technology

千葉工業大学 津田沼キャンパス会場  
(JR 総武線津田沼駅 南口駅前)



会場：千葉工業大学 津田沼キャンパス 4号館4階435教室  
千葉県習志野市津田沼2-17-1 R総武線/津田沼駅、南口駅前（駐車場はございません。）  
対象：大学生、大学院生、一般の方、建築に興味のある方  
参加費：入場無料（定員280名。予約制ではありません。当日、先着順でのご入場となり、満席の場合は入場をお断りする場合があります。）  
主催：千葉工業大学 工学部 建築都市環境学科  
協賛：千葉工業大学 PPA、総合資格学院  
問合せ：千葉工業大学 田島研究室 (E-mail: info@tajima-lab.jp)

モデレーター 千葉工業大学教授 石原健也

# 「環境と建築」

先端建築家とエンジニアが語り合う環境建築の未来

環境設備設計者

荻原廣高

×

建築家 藤本壮介

建築家



©David Vintiner



©Iwan Baan

## 藤本壮介

1971年北海道生まれ/1994年東京大学工学部建築学科卒業/2000年藤本壮介建築設計事務所設立/2004年「伊達の援護寮」でJIA新人賞受賞/「情緒障害児短期治療施設」でAR AWARDS 2006大賞および2007年日本建築大賞受賞/2008年「FINAL WOODEN HOUSE」でWORLD ARCHITECTURE FESTIVAL 住宅部門最優秀賞受賞/2011年「ペトハラウォーターフロントセンター」国際設計競技、「台湾タワー」国際設計競技 最優秀賞受賞/2012年RIBA インターナショナルフェロー選出。

## 荻原廣高 オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ

1974年、愛知県生まれ。1998年神戸大学工学部修了後、NTT ファシリティーズを経て2008年オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド入所。設備設計一級建築士。柏崎市文化会館アルフォーレ、ONOMICHI U2、玄海町次世代エネルギーパークなど実績多数。進行中のプロジェクト、みんなの森ぎふメディアコスモス（設計：伊東豊雄建築設計事務所）、富士山世界遺産センター（設計：坂茂建築設計）などにおいて、建築環境計画と設備設計双方を融合させた総合的な環境配慮設計を担当。

